

2008年

JPAアシスタントインストラクター

およびインストラクター養成研修会

“本物”を目指す3日間 2008年6月10日(火)–12日(木)
茨城県エアパーク COO



開催要項

1. 名 称 2008年 JPA アシスタントインストラクター
およびインストラクター養成研修会
2. 目 的 これからアシスタントインストラクター、インストラクターを目指す者への
研修、養成。
**今年行われるアシスタントインストラクター・インストラクター検定会を受
験予定の方はこの研修会で受験資格を得なければなりません。**
3. 対 象 者
 - ・有効なJPAパイロット会員証を有すること。
 - ・JPAエキスパートパイロット技能証以上を有すること。これからアシ
スタントインストラクター、インストラクターを目指す方が対象です。

(養成研修会 参加の免除)

ただし、2007年に『養成研修会』に参加したものは、この研修会の受講を免除し2009年12月までに開催される『JPAアシスタントインストラクターおよびインストラクター検定会』に参加することができる。

*2008年の検定会は9月頃を予定(場所は未定)。

ただし資質向上のため、2008年に開催される指導者対象のセミナーなどに最低1回以上参加すること。

4. 申込方法 参加を希望する方は、添付してある参加申込書を申込受付期間内に所属するスクールに提出してください。受験希望者から申し込み書類を受け取られたスクールは書類記載内容を確認のうえ、必要な場合には担当インストラクターの推薦署名を行い、期日までに次の方法により日本パラグライダー協会事務局あて書類を提出して下さい。

【申込書類送付方法】

- ① FAX 0299-43-3478
- ② 郵送または宅配便

【申込書類】

- ① 2008年 JPA アシスタントインストラクター
およびインストラクター養成研修会参加申込書

* 申込期限—6月2日(月)

5. 講師(予定) 扇澤 郁、岡田 直久、半谷 貞夫
6. 開催日時 2008年6月10日(火) 午前8時半
～ 6月12日(木) 午後6時 までの3日間。
その他、詳細は参加申込を頂いた方へご案内いたします。
7. 開催場所 茨城県石岡市 エアパーク C00
8. 宿泊先 エアパーク C00 宿泊所
9. 費用
- | | |
|--------------------|--------------|
| ・アシスタントインストラクター | |
| およびインストラクター養成研修検定会 | 参加費 25,000 円 |
| 食事代(朝、昼、夜) | 実費 |
| 宿泊費 | 無料 |
10. 内 容

- ・ **フライト実技指導研修**
-スクールでどのように技術指導をすれば、より安全で効果的かを学びます。
- ・ **フライトトレーニング**
-参加者個々のフライト技術向上のためのフライトトレーニング
- ・ **レスキューパラシュート**
- ・ **ワークブック指導研修**
-ワークブックを使用した効果的な指導方法を学習します。
- ・ **パラグライダーの定期点検**
-なぜ必要か、システムとともに学びます。
- ・ **パラグライダー教育学**
-インストラクターとは?必要な資質とはなにかを学びます。
- ・ **ヒューマンエラー、事故と保険**
-人はなぜ失敗をするか、事故を0にするためには、ということを学びます。
- ・ **ツリーランディングからの自己脱出、ツリーランディングからの救助**
- ・ **事故者搬出法**
-事故が起きた場合、どのように対応するか。

* スケジュールは天候に応じて決定します。

* 過去の養成研修会の模様は JPA ホームページ内の「教育事業部」のレポートに掲載してあります。

11. 検定会試験科目

- ・ 第一次学科試験－『JPA ワークブック』全般から。
- ・ 第二次学科試験－『JPA パラグライダー教育学』および救急法に関する知識
- ・ 講習実技－『JPA ワークブック』およびパワーポイントを用いた講習模擬
- ・ フライト実技検定－グランドハンドリング、フライト実技
- ・ ツリーランディングからの自己脱出
- * アシスタントインストラクター、インストラクターの試験問題は全く別のものです。

* 検定会は 2008 年 9 月の予定。

12. その他

参加承諾書、開催会場案内地図等は、日本パラグライダー協会のホームページに掲載するとともに、ホームページに掲載が不相当と思われる書類については、申込を受け付けたスクールを通してメール添付ファイルか FAX もしくは郵送いたします。

以 上